

4.15 くじ 広報

2025(令和7年) No.459



絵画を眺めて笑みを浮かべるかわいい児童館の園児

定期救急講習を開催します

久慈消防本部では、定期救急講習を開催しています。大切な人が倒れたとき、助けられるのはあなたかもしれません。この機会に救命講習を受講しませんか。

開催日	申込締切
令和7年5月18日(日)	令和7年5月12日(月)
令和7年7月20日(日)	令和7年7月14日(月)
令和7年9月21日(日)	令和7年9月15日(月)
令和7年11月16日(日)	令和7年11月10日(月)
令和8年1月18日(日)	令和8年1月12日(月)
令和8年3月15日(日)	令和8年3月9日(月)

- ▶開催時間…各日9時～12時
 - ▶開催場所…久慈市防災センター視聴覚研修室
 - ▶講習種別…普通救命講習Ⅰ
- ☎消防課消防係 ☎53-0119

令和6年台風5号により被災した橋の復旧に補助金を交付

市では、令和6年8月11日の台風5号により被災した個人が使用・占有する橋の災害復旧を行う場合、所有者などに補助金を交付します。詳しくはHPを確認するか問い合わせください。



- ▶区分…生活橋、農業橋、漁業橋
 - ▶補助金額…仮復旧：上限10万円(補助率10/10)、本復旧：上限200万円(補助率1/2)
- ☎道路河川維持課 ☎52-2151
☎産業建設課 ☎72-2111

迫力ある闘牛の姿

川村武氏からの寄贈絵画除幕式

宮城県仙台市在住の画家・川村武さんから、平庭闘牛を描いた絵画「共に戦う」が市に寄贈されました。絵画は縦130センチ、横162センチの油絵で、2頭のにらみ合う闘牛とそれを制する勢子の姿が描かれています。

作者の川村さんは、平庭闘牛の勝敗をつけず引き分けにする文化に感銘を受け、何度か平庭闘牛大会を訪れてスケッチし、それを基に絵画を制作。平庭闘牛が次世代の子どもたちに引き継がれ、ますます発展していくことを願い、市に寄贈しました。

絵画は、山形総合支所玄関ホール正面の壁に設置。4月2日には、いわて平庭高原闘牛会の八重櫻友夫会長ら関係者とかわい児童館の園児が除幕を行い、迫力のある絵画が披露目されました。

遠藤譲一市長は「山形町を象徴する平庭闘牛を描いてもらい、地域の財産になりました。子どもから大人まで、多くの人に見てほしいです」とあいさつ。年中組の八木巻凜音さんは「絵は迫力があって少し怖いけど、私が見た平庭闘牛と同じ感じでした」と目を輝かせました。

久慈市では、令和6年台風5号により被災した橋の復旧に補助金を交付する。詳しくはHPを確認するか問い合わせください。

INFORMATION

冬ごもり明けのクマに注意

クマは春になると冬眠から目覚め、食べ物を探して活発に動きます。次のことに注意し、クマを目撃した場合は速やかに市へ連絡ください。

■クマを人里におびきよせないために

- ・収穫後の農産物、家庭の生ごみは野外に放置しない
- ・周辺のやぶを刈り払い、見通しの良い環境を整備する

■山菜取りや登山など、山に入る際は

- ・複数で行動し、明け方や夕方の入山を避ける
- ・鈴やラジオなど音の出るものやクマ撃退スプレーなどを携帯
- ・クマのふんや足跡を見たら引き返す

■クマに遭遇したら

- ・目を離さず、正面を向いたまま静かにゆっくり後退する
- ・クマとの間に木や岩を挟むようにする
- ・クマが攻撃してきたら両腕で顔や頭をカバーし、体を丸くして地面に伏せて防御する

☎林業水産課 ☎52-2122